

### 第五十九回 三隅町畜産共進会開催

今年度の町畜産共進会は、去る七月十一日大竹の肉用牛出荷所で行われました。

生産牛二十六頭、肥育牛十三頭、種豚十一頭が出品され審査が行われました。

審査の結果、生産牛では、田村正さん(平野)の「きちとしひめ」、嘉神義治さん



(辻並)の「あきてる」、肥育牛では、田村淳二郎さん(下中小野)の「尾之上」、種豚では、兼頭勉さん(下中小野)の「アジュエントオスカ1413」がそれぞれ特等賞の栄に輝かれました。

また、審査と併行して行われた今年で三回目の婦人審査競技会では、中地区(岡本静枝、田村ハツエ、藤本良子)チームの方が優勝されました。

各、幼稚園や保育所では、園児たちが早く水に慣れるようにと、親子の水泳教室が行われました。



### 親子の水泳教室

最初は水に入るのをこわがっていた子ども達も三日間の教室で、顔を水につけるようになったり、泳げさせる子もあり、有意義な水泳教室でした。

各、幼稚園や保育所では、園児たちが早く水に慣れるようにと、親子の水泳教室が行われました。

### 小さな命を守るう 人口呼吸講習会

子どもを水の事故から守るため、長門地区消防署員の指導により、人形を使用して人口呼吸の講習会が行われました。

人口呼吸はふっとう呼吸停止後5分、おそくとも10分以内に実施しないと効果がないといわれています。

今回の人口呼吸法はマウス

### 完成した 辻並公会堂

待望の辻並公会堂が総事業費370万円(内町費補助148万円)をかけて7月20日完成しました。長い間集会所が建設されていなかったため、これからは「村づくり」の場としておおいに役立つことでしょう。



ツーマウス法(呼吸吹き込み人口呼吸法)で、術者が自分の呼吸を仮死者の口、または鼻から肺へ吹き入れて、蘇生させようとするものです。

### 呼吸蘇生法リズム

最初の4回は早く強く連続して吹き込む。(4秒から6秒の間に4回吹き入れる)その後は、大人は5秒に1回、子どもは4秒に1回、乳幼児は3秒に1回の割合で確実に吹き込む。

